



授業概要	<p>学外での実習の前に、学内で実習を行い、微生物検査の基本的な手技（無菌操作、培地作製、グラム染色、分離培養、同定検査、薬剤感受性試験など）を修得する。</p> <p>下記の施設において実習を行い、実際に医療現場および保険行政機関で行われている微生物検査技術を修得する。また、病院内での感染制御および公衆衛生における臨床検査技師の役割について学ぶ。</p> <p>① 愛媛大学医学部付属病院 ② 愛媛県立衛生環境研究所</p>

成績評価方法及び基準

実習の評価項目および実習記録を基に評価する。（評価項目との詳細は実習要項に示す。）トータル60点以上を合格とする。

教科書	
参考図書等	

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

--

関連科目

前科目	M301	臨床検査技術学特論	M304	感染症学特論	M309	感染制御学特論	M310	感染制御学演習		
後科目	M322	特別研究Ⅰ	M323	特別研究Ⅱ						

実務家教員


備考	
----	--